慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1963
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.56, No.3 (1963. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19630301--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田學會雜誌

1963年　3月号

論　説

厚生経済学と民主主義プロセス……加藤寛　丸尾直美　1
近世初頭中部ドイツの農村都市，市場町について (一)…寺尾誠　16
イギリスにおける兌換停止下の地方銀行……中西充子　37
——地金論争との関連において——

資料・研究ノート

「初期マルクス」研究のための一資料……飯田鼎　61
——杉原四郎，重田晃一訳　マルクス『経済学ノート』を読んで——
アメリカ南西部における西漸運動……岡田泰男　72
——テキサス・オースティン開拓地——

書　評

アルブレヒト・ハインツェ他著
『国家独占資本主義の現実的諸問題』……飯田裕康　86

新刊紹介

56巻 3号

昭和25年10月24日　第三種郵便物認可
昭和38年2月13日　国鉄特別扱承認雑誌第一、九〇三号
昭和38年2月1日　発行（毎月1日発行）

三田学会雑誌
昭和三十八年二月号
定価　金一二〇円（送一二円料）

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 56, No. 2　February, 1963

Problems of World Economy

CONTENTS

Articles

Effects of New Phases of South-east Asia on Economic Development of North Vietnum ...*N. Yamamoto*　page 1
On the System of the Theory of Economic Integration ……*H. Fukami*　20
Problem of Primary Commodity Exports in South East Asia……*Y. Kawashima*　46

Notes and Memoranda

International Division of Labor among Soviet Block Countries and "Comecon"……*K. Kiga*　73
International Gold-dollar Exchange Standard and the Controlled Increase of the International Liquidity
——Roosa Plan and Federal Reserve Reciprocal Currency Agreements—— ……*E. Ōmiya*　82

Book Reviews

Money, Trade and Economic Growth, by Harry G. Johnson
……*Y. Fukushima*　94

Published for
KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI
(The Keio Economic Society)
Editorial communications to be sent to
the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
Keio University,
Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Price 120 yen

厚生経済学と民主主義プロセス

加藤寛
丸尾直美

一

従来、経済政策の目的とするところは「厚生」という言葉であらわされるのが常であった。そしてこの厚生という言葉を最も明瞭に政策の目的としてかかげ、その達成のための手段を分析したのは、周知のようにA・C・ピグウによって代表される。しかしその後の彼に対するロビンズを始めとする人々の批判が示すように、ピグウの体系は非常に大胆な仮定の上に立っている。すなわち第一に、社会的厚生は個人的厚生の総和であり、第二に実質所得は効用逓減法則にしたがい、個人間および異時点間の比較が可能であるという仮定である。

純理論派はピグウのこの仮定の大胆さを追及したが、ピグウはいささかもひるまなかった。ピグウにとっては、効用は外的な貨幣によって可測され得るし、個人間の比較も平均的・類似的人間を想定することこそ、現実的思考なのであり、これなくしては何の政策的判断もなし得ないと確信されていたからであろう。なるほどその後の厚生経済学は、「厚生」という言葉から、価値判断をえぐり出し、それを除くことに集中したため、果実をもたらさない経済学になっていったといわざる

新刊紹介

富塚良三著『恐慌論研究』……井村喜代子 90
二野瓶徳夫著『漁業構造の史的展開』……高山隆三 91
（古島敏雄監修・近代土地制度史研究叢書・第四巻）
小島 清著『ＥＥＣの経済学』……深海博明 92
Ｆ・Ａ・ルッツ著 城島国弘訳『利子論』……松浦保 93
磯部喜一編『中小企業の経済・経営・労務』……佐藤芳雄 94
——中小企業叢書Ⅷ——